アイカアール
施工説明書

2025.05 改定

◎施工前にこの施工説明書をよく読み、正しく施工してください。
◎施工される前に、必ず品番と製品の確認、損傷の有無を確認してください。その後の責任は負いかねますのでご注意ください。
◎本製品は防火認定を取得した製品ではありません。建築基準法・火災予防条例などの法令法規に従って施工してください。
◎水が直接かかる場所での使用はできません。
◎過度の熱のかかる箇所への使用は避けてください。
◎屋外や天井への施工はできません。
◎同じ柄番号であっても、製品の形状毎に柄の見え方が変わることがあります。
◎製法上、木目の節や柄の濃淡のある位置および個数はランダムに配置され、製品1枚ごとに表情が異なります。

保管および取り扱いの注意事項

◎湿気や直射日光が当たらない水平な床面に、梱包材に入れたままパレットあるいは桟木の上にボードを敷き、平積み保管してください。
◎立てかけはしないでください。反りが生じる場合があります。
◎反りや破損を防ぐため、桟木の間隔は60cm以下とし、積み重ねの高さは4段以下としてください。
◎製品を運搬する場合は外曲げの状態で運搬してください。
◎端部・角部は欠けやすいため、取り扱いの際はご注意ください。
◎本製品の化粧面に傷がついた場合や、へこみが生じた場合は補修が困難です。施工時に工具などを本製品の化粧面にぶつけたり、擦ったりしないようにご注意ください。

施工に関する注意事項

◎本製品の端部はラフカットされた状態で出荷されます。端部をカットしたうえでご使用ください。
◎5℃以下の環境での施工はおすすめしません。専用接着剤と専用仮留めテープを温めてから使用してください。
◎湿気を帯びた下地、施工後に湿気を帯びる可能性のある下地や、高温度・高湿度になる場所には施工しないでください。剥がれや浮きの原因となります。
◎加工時に発生した切削粉等が棒材溝部に入り込んだ場合、エアブローや柔らかい布等で除去してください。
◎施工中、施工後の養生期間中は換気を行ってください。
◎施工用接着剤、抗菌・防カビシリコーン、プライマーは、それぞれSDSで詳細な安全情報をご確認ください。
◎事業者を対象とした業務用製品です。廃棄する場合は各自治体の分別に従って廃棄処理してください。
（アイカアール:廃プラスチック/段ボールケース等:紙類/各種接着剤:SDSを提示して廃棄物処理業者へ処理委託）

⚠ 安全についてのご注意

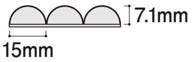
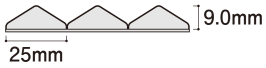
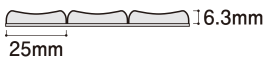
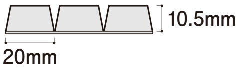
下記の注意事項は、ケガや事故を未然に防止するためのものですので、必ずお守りください。

注意事項	想定される危険性
●**指定の専用仮留めテープ・専用接着剤以外は使用しないでください。** ●下地施工は材料メーカーが指定する方法を厳守してください。	剥がれによる落下の恐れ
●運搬・作業時には滑り止めの手袋を着用するとともに、加工時には粉じんが発生するため、保護マスク・保護メガネを着用してください。 防じん丸のこを使用し、換気を良くして作業を行ってください。もし、粉じんが皮膚についたり、目・鼻・口に入った場合は、速やかに水で十分洗い流してください。また、異常を感じたら、直ちに医師の手当てを受けてください。 ●カット・加工した端部で手を切る可能性があるため、必ず端部をサンドペーパーで面取りをしてください。 ●使用する専用接着剤・専用プライマーには有機溶剤が含まれているものがありますので、使用時には十分換気するとともに、火気に十分ご注意ください。 ●高所作業では必ず安全対策を行ってください。	けがもしくは健康障害を生ずる恐れ

施工前の確認

1 材料確認

製品仕様

形状		1枚当たりの棒材数量	製品寸法 高さ×幅×長さ(mm)	重量(kg/枚)
ハーフラウンド (OR-)		40本	7.1 × 609 × 2,440	5.8
マウンテン (OM-)		24本	9.0 × 609 × 2,440	5.9
リップル (OL-)		24本	6.3 × 609 × 2,440	5.4
キャニオン (OC-)		30本	10.5 × 609 × 2,440	9.0

※本製品は曲面下地への施工が可能ですが、可能曲げR（半径）が設定されております。必ず内曲げ350mm以上、外曲げ100mm以上で施工してください。

※本製品の端部はラフカットされた状態で出荷されます。端部をカットしたうえでご使用ください。

推奨接着剤について

本製品は施工下地に応じて3種類の推奨接着剤を用意しております。
施工下地に即した適切な接着剤をご使用ください。

○：推奨　×：非推奨

下地種類	接着剤使用可否		
	A	B	C
	アイカエコエコボンド RQ-V1	アイカエコエコボンド A-Q1	アイカエコエコボンド SE-1+専用仮留めテープ
	ゴム系溶剤形接着剤	酢酸ビニル樹脂系接着剤	変成シリコーン樹脂系接着剤
石膏ボード	○	○	○
けい酸カルシウム板	○	×	○
木質系下地	○	○	○
モルタル面	○	×	○

SE-1+仮留めテープでの施工の場合、下地・製品間にテープ厚み分の隙間ができます。ご注意ください。
A-Q1は瞬間接着しません。必要に応じ溝底への仮釘の使用をおすすめします。

その他、上記に該当しない下地の場合は、必ず当社までお問い合わせください。

施工不可能な下地について

- 湿気を帯びた下地、施工後に湿気を帯びる可能性のある下地への施工はできません。
- ALC 躯体への直貼りはできません。
- RC 壁面への直貼りはできません。
- 塗装面・クロス面への直貼りはできません。
- 不陸のある下地への直貼りはできません。

別売り施工部材			サイズ・容量	標準施工量	梱包入数
専用接着剤 3種類ご用意 しております	アイカエコエコボンド RQ-V1(ゴム系溶剤形・TXフリー)		500g	225～ 300g/m^2	24缶/ケース
			1.5kg		12缶/ケース
			3kg		6缶/ケース
			15kg		1缶
	アイカエコエコボンド A-Q1(酢酸ビニル樹脂系エマルション形)		500g	160g/m^2 (片面)	30本/ケース
			750g		20本/ケース
			3kg		6ヶ/ケース
			20kg		1ヶ/ケース
	アイカエコエコボンド SE-1(変成シリコーン樹脂系)		333ml/本	1本/枚	20本/ケース
専用仮留めテープ	ZK-31		t1mm×幅20mm×10m/巻	1巻/枚	40/巻
専用プライマー	JW-900N(溶剤系)		1kg/缶	6～8枚/缶	2缶/ケース
	RA-900(水系)		1kg/缶	6～8枚/缶	1缶/ケース
施工キット	ZK-10N	SE-1	333ml/本	2枚分/セット	2本、2巻/ ケース
		ZK-31	20mm×10m/巻		
	ZK-40N	SE-1	333ml/本	3枚分/セット	2本、2巻/ ケース
		ZK-31	20mm×10m/巻		
	ZK-1□N ZK-11□	SE-1	333ml/本	2枚分/セット	2本、2巻、1本/ ケース
		ZK-31	20mm×10m/巻		
		抗菌・防カビシリコーン JK-57□□	320ml/本		

加工工具

加工に関する道具は下記をお使いください。ただし、チッピングが起こらないように刃物は新しいものをお選びください。

① 切断加工　電動丸ノコ(超鋼チップソー・ダイヤモンドソー)

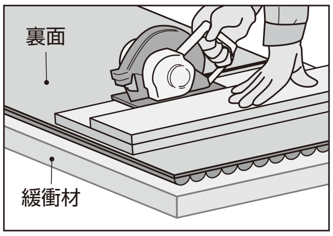
施工時における切断用刃物について　刃物の規格は**「外径」「刃厚」「刃数」**よりなっています。**「外径」「刃厚」**はお手元のハンディソーに合ったものをご使用ください。

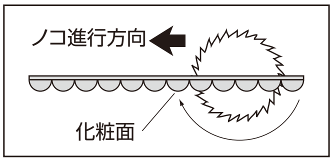
② 穴あけ加工　ドリル、ホールソー、自在ソー

③ 仕　上　げ　サンドペーパー

2 切断・カット・加工について

カットする時の注意点

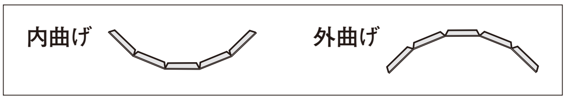




- **超硬刃を備えた工具を使用してください。**
- 溝部のカットはカッターナイフで行ってください。
- 製品の棒材と直行する方向へカットする際には電動丸ノコを使用してください。
- 刃物は必ず切れ味の良い新しいものを使用してください。
  刃物の状態が悪いと化粧面がチッピングする可能性があります。
- 切断は硬質断熱材および保護緩衝材の上に化粧面を置き、当て木を用いて必ず刃物を表面から入れて裏面から出るようにしてください。(右図参照)
- 穴あけ加工を行う場合、必ず化粧表面から加工するようにしてください。
- マーレスPTタイプは保護フィルムがついていないため、表面にキズがつかないよう取り扱いにはご注意ください。
- **カットの際に生じた切断粉は必ず取り除いてください。**
- **加工時に発生した切削粉等が棒材溝部に入り込んだ場合、エアブローや柔らかい布等で除去してください。**
- カット面は目の細かいサンドペーパーを当木に添えて軽く糸面取りしてください。

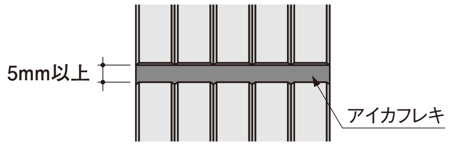
3 納まりの確認

- 下地材の目地と製品の目地が重ならないように割り付けてください。
- 材料の特性上、多少の寸法変化がございます。長手方向のジョイントを行う際は、5mm以上隙間を取るようにしてください。
- 必ず内曲げ350mm以上、外曲げ100mm以上で施工してください。

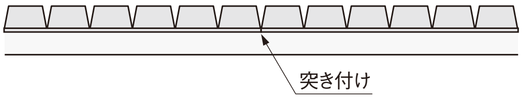


※ 図はキャニオン（OC-）形状を例にしています。全形状同様の納まりとなります。
後述の 4 **接着剤塗布・貼り付け章**の A または B の場合は専用テープは不要です。

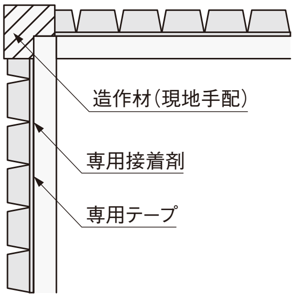
目地（長手方向）

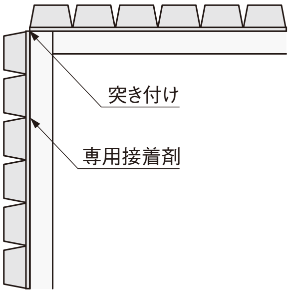


目地（短手方向）

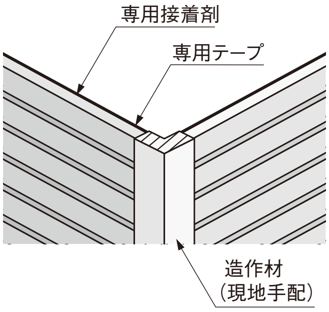


出隅（縦貼り）



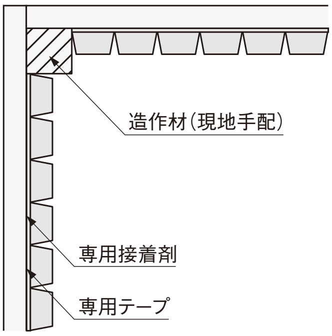


出隅（横貼り）

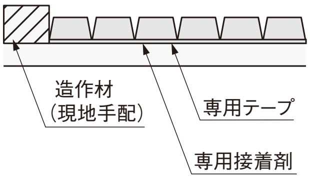


突き付け施工する場合は、後述の 4 **接着剤塗布・貼り付け**章の A または B にて貼り付けてください。
C の場合、仮留めテープの厚み1mmの隙間ができるため、推奨しません。
浮き等の施工不具合発生の原因となりますので、折り曲げての施工は避けてください。

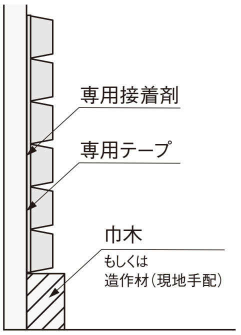
入隅



見切り



壁 / 床



入隅・見切り・壁/床については縦貼り横貼りいずれも同様の納まりとなります。

4 接着剤塗布・貼り付け

共通の注意事項

接着面の清掃

●接着剤を塗布する前に、製品裏面や下地に塵や埃が付着していないことを確認してください。
塵や埃が付着したまま施工すると、接着不良につながる恐れがあります。

製品のクセ取り

●製品に巻き癖がついていることがありますので、一度逆方向に巻く等、巻き癖を取ってから接着剤を塗布してください。

接着剤の選定

●接着剤は施工用途・作業環境に合わせ適切なものを選定してください。
（詳細はP.3【施工前の確認】の項を参照してください。）

A アイカエコエコボンド RQ-V1（ゴム系溶剤形・TX フリー）の場合

① 下地は平滑に仕上げ、十分に乾燥させてください。塵、埃、油等はきれいに拭き取ってください。
② RQ-V1は1液タイプですので、希釈せずに原液のまま使用してください。
③ 刷毛やローラーを使い、下地とアイカアール裏面に接着剤を塗布します(塗布量 160g～200g/m² /片面)
④ 塗布面が指で触ってべたつかなくなるまで乾燥した後、下地に貼り合わせ圧着をしてください。
ゴムハンマー・ローラー等を使用する場合、ゴム製のものを使用し、製品表面に傷がつかないようにご注意ください。

ご注意

※ **瞬間接着しますので、圧締後の貼り直し・位置調整はできません。**
必ず貼り合わせ前に位置調整を正確に行ってください。
※ アイカアール端部の下地がアール部分で終わる場合、端部の圧締を入念に行ってください。
圧締が弱い場合、製品端部の浮きや剥がれにつながる恐れがあります。
※ 端部のハネが抑えきれない場合、仮釘などを併用し固定してください。
仮釘を使用する場合、ゴム製の槌等を使用し、製品表面に傷がつかないようご注意ください。
※ 製品表面に接着剤が付着した場合、速やかに柔らかい布で拭き取ってください。
※ 火気のあるところでは使用しないでください。

B アイカエコエコボンド A-Q1（酢酸ビニル樹脂系エマルション形）の場合

① 下地は平滑に仕上げ、十分に乾燥させてください。塵、埃、油等はきれいに拭き取ってください。
② A-Q1は原液のまま使用してください。
③ 刷毛やローラーを使い、アイカアール裏面に接着剤を塗布します。(塗布量160～220g/m²)
④ 塗布後、直ちに下地に貼り合わせ圧着してください。
瞬間接着しませんので、溝底へ仮釘等を打ち固定し、仮止め養生してください。
仮釘を使用する場合、ゴム製の槌等を使用し、製品表面に傷がつかないようご注意ください。

ご注意

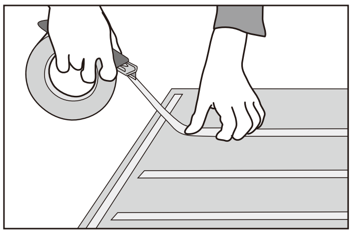
※ 0℃以下の環境ではエマルションが凍結する恐れがあります。
必ず5℃以上の環境で施工してください。
※ 接着剤の完全硬化まで1～8 時間程度かかります。養生期間中の温度変化にご注意ください。
※ 製品表面に接着剤が付着した場合、速やかに柔らかい布で拭き取ってください。

C アイカエコエコボンド SE-1(変成シリコーン樹脂系)+仮留めテープの場合

① 下地は平滑に仕上げ、十分に乾燥させてください。塵、埃、油等はきれいに拭き取ってください。
② 製品裏面に、下記標準塗布パターンに従い仮留めテープと接着剤を塗布します。
③ 下地がモルタル面、けい酸カルシウム板、合板の場合は製品を貼り付ける下地全面にあらかじめプライマー(JW-900N、RA-900)を塗布してください。
④ 仮留めテープの離型紙を剥がし、製品を圧着してください。

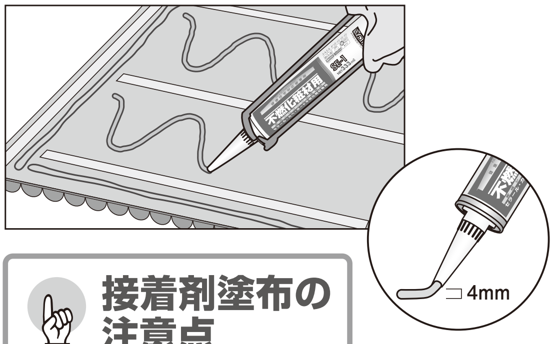
ご注意

※ プライマー(JW-900N、RA-900)は薄めずにそのままご使用ください。
※ プライマー(JW-900N)塗布後、4～7日以内に製品を貼り付けてください。JW-900Nはトルエン、キシレンを含んでおりませんが、ご使用の際は十分に換気を行ってください。
※ プライマー(RA-900)は冬期24時間、春秋期12時間、夏期6時間以上を目安に乾燥させ、7日以内に製品を貼り付けてください。
※ 低温環境ではプライマーの乾燥が遅くなります。必ず乾いたことを確認した後に次の工程へ進んでください。



テープ貼付の注意点

- 貼り付けたテープをよく押さえて、しっかり圧着してください。
- 一度剥がれた専用仮留めテープは使用せず、必ず新しい専用テープを使用してください。
- 製品の端部には必ず仮留めテープを貼り合わせてください。製品のハネや剥がれの原因となります。



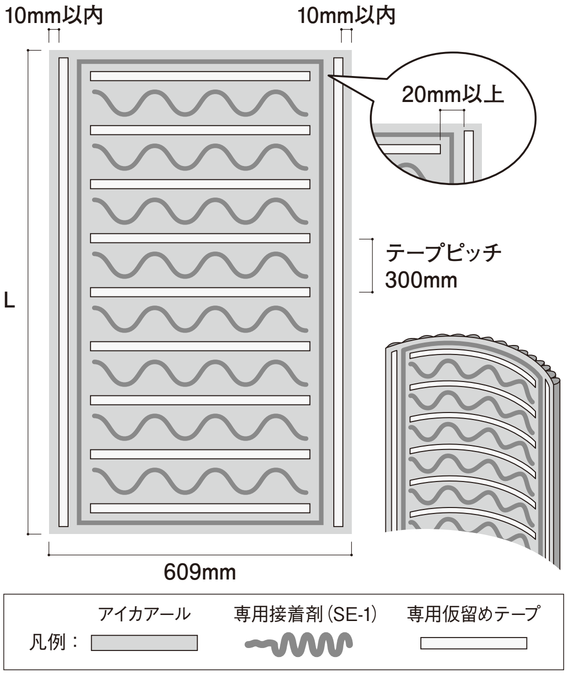
接着剤塗布の注意点

- アイカアールには必ず専用接着剤を塗布してください。
- 専用接着剤は**高さ4mm**で塗布してください。
- アイカアール、2尺×8尺1枚に対し、専用接着剤(SE-1)を0.7～0.8本が目安の塗布量です。塗布量が少ない場合、剥がれなどの原因となります。
- 専用接着剤塗布後、**10分以内**に貼り付け圧着してください。
- 圧着時はみ出した接着剤は柔らかい布等で速やかに拭き取ってください。

〈専用接着剤使用時のご注意〉

気温が5℃以下の場合は施工をおすすめしません。
専用接着剤を温めてから使用してください。

【標準塗布パターン】



貼付時の注意点

●両端部10mm以内に必ず仮留めテープを貼り付けてください。

●仮留めテープを貼り付ける際は十分に圧締し、製品とテープの間に隙間ができないように注意してください。

圧着する時の注意点

●製品を貼り付ける際は、中央部や端部に浮きが発生しないように注意してください。

●仮留めテープが一度壁面に接着すると、位置調整ができなくなります。

●**圧締をする際はテープ部分を圧締してください。**
圧締が不十分な場合、施工後に端部の浮きが発生する可能性があります。

●下地が曲面の場合、パネルの反発が強くなる場合があります。テープのみで抑えが効かない場合、仮釘等での仮押さえをおすすめします。

5 施工後の処理

施工後の養生について

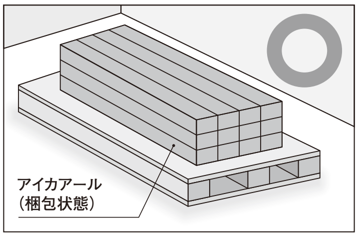
●施工終了後は表面に傷がつかないように、養生してください。

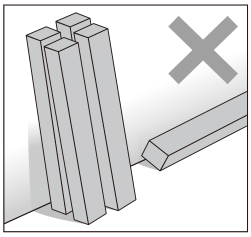
●表面に汚れが付着した場合は、ウエス等に中性洗剤等をつけ、固く絞り汚れを落としてください。
トルエン・シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。

●本製品貼り付け後に塗装やコーキングなどで製品の養生を行う場合には、必ず室内壁用（紙粘着タイプ）養生テープをご使用ください。布粘着タイプ等、粘着が強いタイプは製品表面の剥離の恐れがあるため、使用しないでください。

●養生テープの貼り付けは、長時間の放置を避け、養生テープを剥がす場合は、ゆっくり剥がしてください。

在庫・保管に関して





ご注意

●湿気や直射日光が当たらない水平な床面に、梱包材に入れたままパレットあるいは桟木の上にボードを敷き、平積み保管してください。

●反りや破損を防ぐため、桟木の間隔は60cm以下とし、積み重ねの高さは4段以下としてください。

●平積みの上に物を置いたり、踏んだりしないでください。

●雨水等、水分がかかる場所や日光がよく当たる場所、低高温環境では保管しないでください。

●立てかけはしないでください。反りが生じる場合があります。

カタログ、サンプル帳、現物サンプルのご請求はホームページにてお受けしております。

業務用

https://www.aica.co.jp/ アイカ工業

●商品のお問い合わせはアイカ問合せセンターまでお願いいたします。
0120-525-100 TEL 052-409-8313 受付時間：9時～17時

●アイカカタログセンター
TEL 052-409-1471

※問合せセンター・カタログセンターを含む全営業店所の営業日は月～金曜日、休業日は土曜日・日曜日・祝日です。カタログ・サンプル当日出荷のホームページ受付締め時間は14:00です。
※フリーダイヤルは、携帯電話・一部のIP電話等からはご利用になれない場合がございます。

P006-05
25.05